

自動車補修用 最高級ミディアムソリッドクリヤー

Auto BRAIN CLEAR

MX

Auto ブレインクリヤー MX

4 : 1
クリヤー

労働安全衛生法に基づいた、人と環境に優しい

PRTR 対応

特長

- 1 トルエン、キシレン、エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン、スチレンを含まない環境対応型クリヤー（特化則対応品※）※2022年5月末時点
- 2 低粘度タイプで塗装作業性に優れている
- 3 肉持ち、仕上げ性に優れている
- 4 乾燥／硬化性に優れている
- 5 各種上塗りのトップコートに優れている
- 6 塗装コストパフォーマンスに優れている

低温時～高温時、小面積～広い面積まで、幅広い要求に適応

「Autoウレタン硬化剤」5種類の中から、塗装条件に適した硬化剤を選択でき、あらゆる塗装条件でも、きめ細かい塗装が可能なマルチタイプクリヤーです。

● 硬化剤

「Autoウレタン硬化剤」#05、#10、#20、#30、#40
配合比率 主剤：硬化剤 = 4 : 1

● 希釈剤

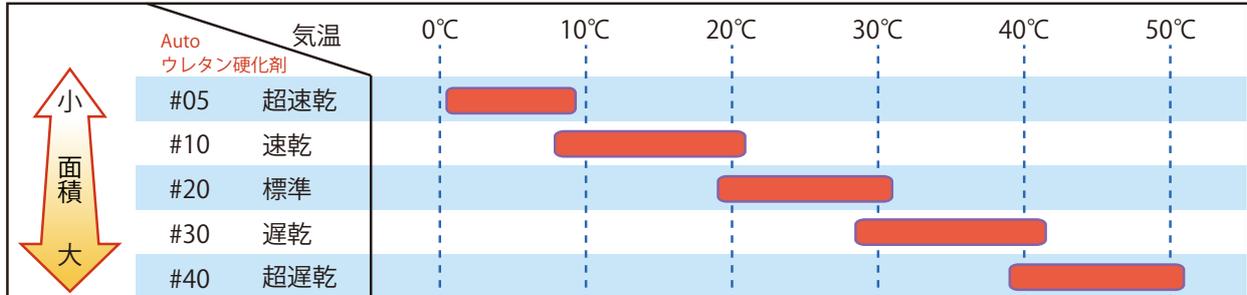
「AutoウレタンシンナーECO」#50、#100、#200、#300、#400
標準希釈率 0～30%（塗装機／塗装設備によって異なります）



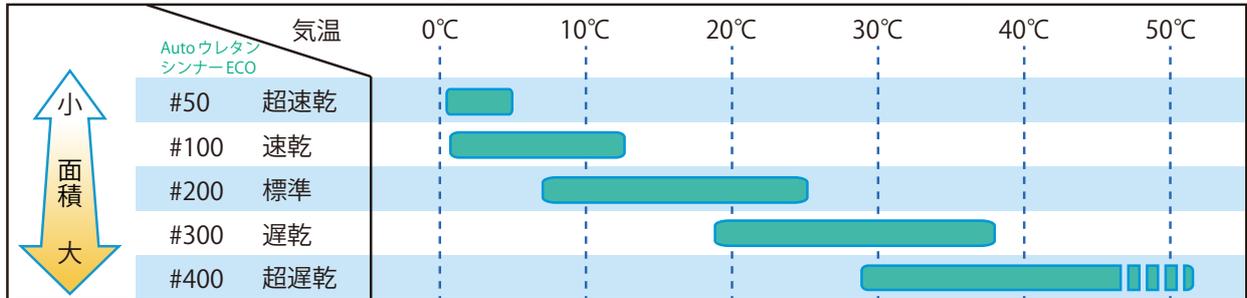
大日本塗料株式会社

各種硬化剤・各種シンナーの使用グラフ（対応主剤：Auto ブレインクリヤー MX）

「Auto ウレタン硬化剤」の使用グラフ



「Auto ウレタンシンナー ECO」の使用グラフ



標準塗装回数

※ 2～3 回塗装

標準乾燥時間

※ 指触乾燥 10 分（20℃）

※ ポリッシュ可能乾燥時間 3 時間以上（20℃）又は 60℃×40 分

※ 「Auto ウレタン硬化剤 #20」と「Auto ウレタンシンナー ECO #200」を使用した標準仕様内容です。使用する各種硬化剤と各種シンナーの組み合わせ、塗装設備・塗装方法などにより、乾燥時間の増減が可能です。

その他の仕様

● 軟質樹脂パーツ仕様（ウレタンバンパーなど）

「Auto ハイフレックス」（軟化剤）を使用
添加比率



● つや消し仕様^{注)}

「Auto マルチフラットベース II」（つや消し剤）を使用
添加比率



注) 希釈 25% で 1～2 回塗装

使用上の注意 引火性の液体で、危険有害情報のある物質を含有していますので、取扱いは下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート (SDS) をご参照下さい。

● 取扱い上の注意

- 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

● 緊急時の処置

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

※ 本データは、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。
※ 本データに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※ 本製品の内容は予告なく変更することがあります。※ 本データに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。